（様式３）

記入例

　○年　○月　○日

所管教育委員会（経由）

　□□□□　　教育事務所長　様

**キャリアアップ研修Ⅱ「異業種体験研修」実施（ 計画 ・ 報告 ）書**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 学校名 | | ○　▽　□　学校 | 対象者氏名 | ○○　○○ |
| 企業・事業所  施設名 | | ○○ワイナリー | 研修期間 | ８月　３日～　８月　４日 |
| 住所・電話番号 | | ○○市○○○○  1234－56－7890 |
|  | | | | |
| 研修内容（計画段階の予定を記入する） | | | | |
| * ブドウの袋かけ作業、副枝の剪定作業、葉つみ * ワイン造りの工程、会社の概要についての学習 | | | | |
| 研修を通じて学んだこと・今後に生かしたいこと等(報告書のみ) | | | | |
| * ブドウ栽培からワイン醸造まですべてを自社で行っていた。地域の気候、土壌を研究し、ブドウ栽培からワイン製造にいたるまで、細部にわたって手間をかけて品質のよいワインを造る努力をしていることが分かった。ぶどう栽培・ワイン醸造について生き生きと語る社員の姿にその道のプロとしての誇りとこだわりを感じることができ、社会科での教材化への視点を得ることができた。 * ひと房ずつブドウに袋をかける作業は、気の遠くなるような作業であった。どのブドウにも細やかな神経を使って作業している方の姿を見て、子どもたちに対する接し方と同様であることを感じた。 * 試行錯誤を重ねながら現在のブランドを育ててきたという苦労話をお聞きし、教育現場も一朝一夕にはできないことが多いが、確固たる信念を持って取り組むことの大切さを学んだ。 | | | | |
| 学校長  所見  （報告書のみ） | 地域の基幹産業の一つであるワイナリーで、従業員と同様の作業を行ってきた。  一連の作業を、従業員皆で協力し気持ちをそろえて取り組む姿に、学校現場での教職員同士の在り方に共通な部分を感じたという報告を受けた。また、ワイン造りに対する意欲やブドウに対する心配りにも学校運営や児童への接し方と共通するものを学んだようである。  地元の産業に対して理解が深まり、社会科における地域素材の教材化への見通しを持つことができたと共に、学校とは別の視点から教育を見直すことができ、意義深い研修であった。 | | | |

上記のとおり報告いたします。

　○　▽　□　市立　○　▽　□　学校　学校長氏名　□□　□□